



芸術の秋!

歌おう北っ子 心をひとつに ～ハッピースマイルで音楽の楽しさを届けよう～

音楽発表会

11月10日(木)に「音楽発表会」を開催しました。保護者の皆様、ご参加いただきありがとうございました。

音楽発表会は2年ぶりの開催となりました。通常であれば児童・保護者・職員が体育館に一堂に会し、盛大に開催されるのですが、入場制限をし、実施しました。保護者の皆様にはご協力をいただきありがとうございました。子どもたちもコロナにより制限のある中、また、限られた日程の中での取組となりました。しかし、様々な制限がある中でも、いろいろな工夫をしながら練習を進め、本番では今でき得る限りの発表ができたと思います。新型コロナウイルスの感染拡大の収束が未だ見えない状況ですが、その重苦しい雰囲気すべて吹き飛ばすような、元気な歌声・発表が体育館いっぱいに響き渡りました。



読書の秋!

齋藤 孝さんは「読書力」という本の中で、

「精神の緊張を伴う読書」は、はじめのうちは疲れるものだ。一冊を読み通すのにも、かなりの精神的なエネルギーが必要だ。それを何冊かを通して乗り越えていくうちに、だんだんと慣れてくる。

(読書は)長距離のランニングや歩行に似ている。取り立てて足が速い必要はない。毎日走って、少しずつ距離を伸ばしていけば、かなりの人が長距離のランニングに耐えることができる。

読書は、まさに「継続は力なり」がリアリティを持つ世界だ。

このように書いています。

読書については、本に触れる機会を増やそうと、これまで『朝読』や『みんなのおすすめ』、夏休みに取り組んだ『おうちどくしょ』、北小の読書週間中に企画された『先生方のおすすめ』・図書委員会による『本でクイズ』などに取り組んできました。読書が大好きな子、あまり自分からは読まない子、子どものタイプは様々ですが、保護者の皆様の「本好きになってほしい」という想いは共通なものだと思います。これからも子どもの「読みたい」という気持ちをうまく引き出すように、さまざまな活動に取り組んでいきたいと思っています。



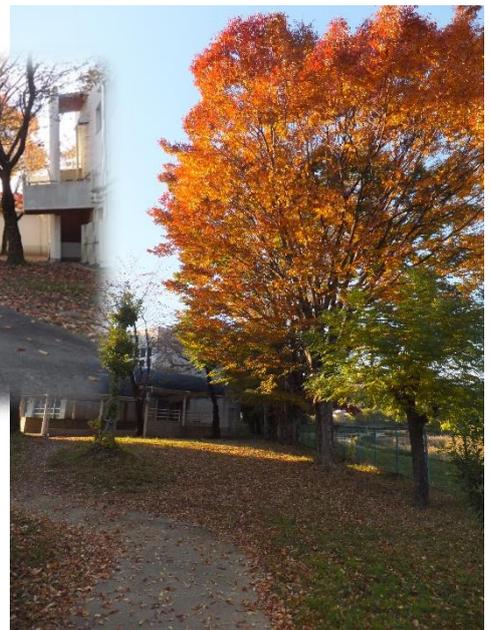
紅葉の秋！



日本の秋に欠かせないものといえば紅葉です。

敷島北小学校は、今、紅葉真っ盛り！！息をのむような景色が広がっています。周りを見渡すと、身近な所にも素晴らしい景色を、たくさん見つけることができます。

たくさんの木々に囲まれた、そして、間近に山々を仰ぎ見ることのできる敷島北小学校には、このように紅葉の絶景を楽しむスポットが点在しています。



秋になるとさまざまな木々の葉が赤く色づきます。それは葉の中に赤い色素（アントシアニンと呼ばれる色素）が作られるからだそうです。ではなぜ赤い色素（アントシアニン）が作られるのかはまだはっきりとは分かっていないそうです。

